

令和6年度生命(いのち)の安全教育 報告書

園名・学校名 新上五島町立北魚目小学校

実施日 令和 7年 2月 4日(火) 11:35 ~ 12:20 (45分)

場 所 3・4年生教室 (悪天候のためオンライン開催)

講 師 役職: 奈留高校生徒4名、(支援・協力)奈留高校教諭1名・長崎県警1名

形 態 授業(教科:学級活動) ・講話  
 ・職員研修等(職員対象) ・その他(PTA研修)

参加者	幼児・ <u>児童生徒</u>	園・学校職員	保護者	その他
	学年(1～6年)			( )
	(19)人	(9)人	(7)人	( )人

テーマ インターネットやSNS等を利用する際に気を付けるべきことについて学ぶ。

内 容

内容(具体的に)  
 (1)ネット依存と健康被害  
 (2)情報モラルと家庭のルール  
 (3)ゲーム・課金  
 (4)SNSについて(トラブル・犯罪等含む)

※長崎県警主催のサイバーセキュリティボランティア事業の一環として開催し、奈留高校生徒を講師としたプレゼンテーションによる講話を聴いた。児童・保護者・教職員一同で、上記(1)～(4)に関する講話を聴き、講師である奈留高校生徒の問いかけに応じながら学びを深めた。

＜成果や幼児・児童生徒の行動変容等＞

子どもたちにとって、インターネットを利用したゲームやSNSの使用について考え直す良い機会となり、課金や誹謗中傷に関する内容は、特に印象に残った様子であった。参加した保護者からも、「課金の後払いの種類、実際に起こった事件を知ることができたし、分かりやすかった。」「高校生からの話は、子どもたちが嬉しそうだった。」といった声が寄せられた。

＜今後の課題と自校(園)の取組等＞

昨今の社会において、インターネットの使用はますます欠かせないものになっているとともに、学校での学習においても、一人一台端末の活用が定着してきた。そのような中、この度の学びを生かし、今後も学校と家庭とが協力して、子どもたちの安全・安心を守っていかなければならないと考える。

<当日の様子> \* 事業の様子等を必ず画像で添付してください。

